

社会資本総合整備計画

平成28年 9月 5日

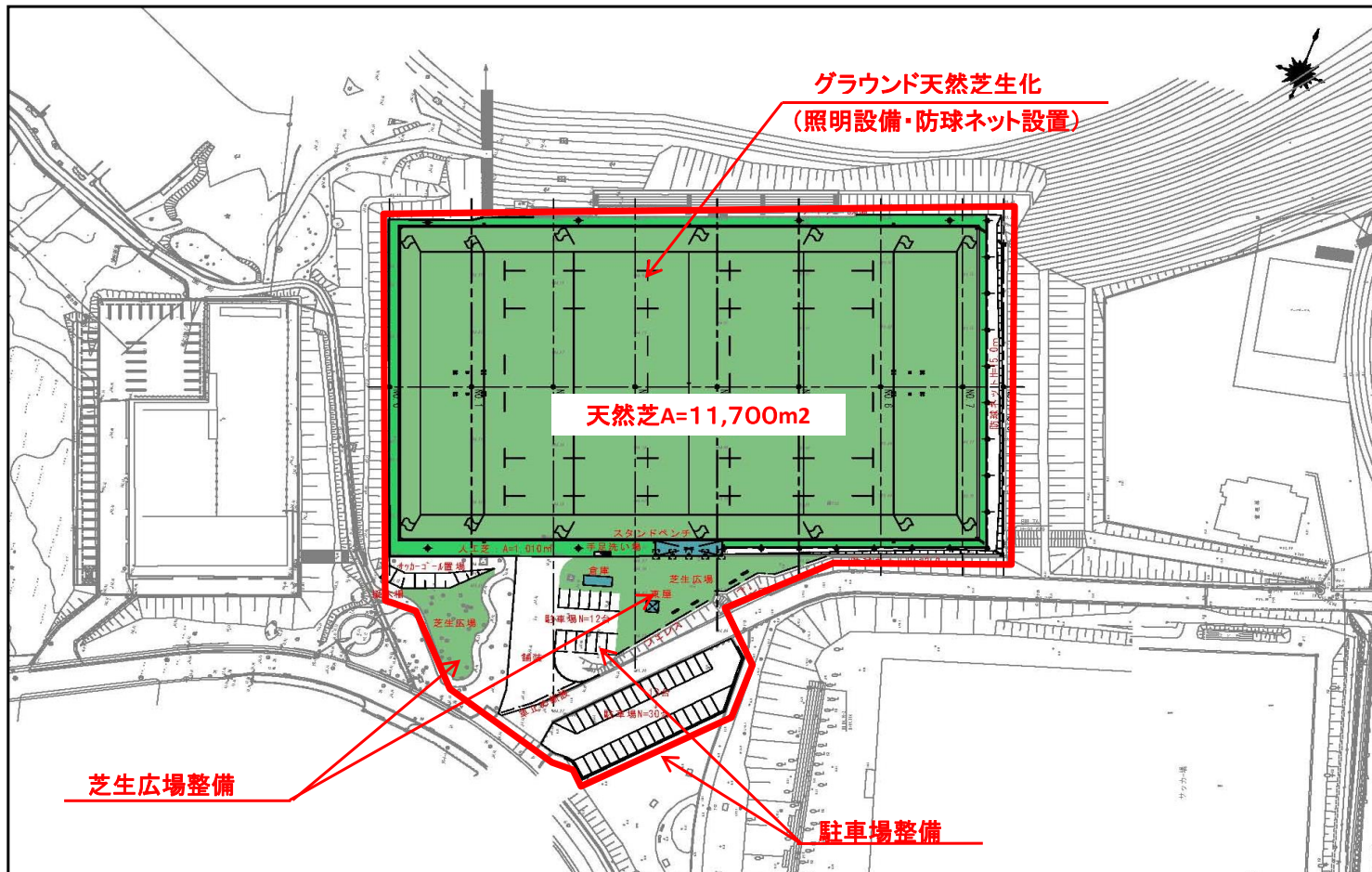
計画の名称	都市公園の早期整備によるスポーツの振興とにぎわいの創出										重点配分対象の該当													
計画の期間	平成28年度 (1年間)					交付対象	別府市																	
計画の目標	実相寺中央公園は、市街地の中心部に位置する運動公園であり、市民スポーツの拠点として広く利用されている。多目的グラウンドの天然芝生化、防球ネットの設置、照明設備、芝生広場、駐車場等の整備を行い、運動公園としての機能を充実させることで、市民の健康増進やスポーツ振興を図ることを目標とする。また、別府市は2019年開催のラグビーワールドカップの公認キャンプ地となることを目指しており、多目的グラウンドはメイン練習場としての利用を計画している。運動公園整備によるキャンプ誘致により、国際大会の参加国との経済交流、文化交流の拡大及び地域活性化にも寄与する。																							
計画の成果目標 (定量的指標)	・実相寺中央公園利用者数を58,815人 (H27年度) から63,000人 (平成29年度) に増加 (多目的グラウンド及びサッカー競技場利用者数)																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> <tr> <td>・多目的グラウンド及びサッカー競技場の利用者を調査する。</td> <td>58,815人</td> <td></td> <td>63,000人</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	・多目的グラウンド及びサッカー競技場の利用者を調査する。	58,815人		63,000人	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)																					
・多目的グラウンド及びサッカー競技場の利用者を調査する。	58,815人		63,000人																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	350百万円	A	350百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%												
交付対象事業																								
A 基幹事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									H26	H27	H28	H29	H30											
A-1	公園	一般	別府市	直接	別府市	都市公園事業 (実相寺中央公園)	多目的グラウンド整備 1.5ha	別府市						350										
									合計					350										
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									H26	H27	H28	H29	H30											
									合計															
C 効果促進事業 (該当なし)																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考									
									H26	H27	H28	H29	H30											
									合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考												
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考									
									H26	H27	H28	H29	H30											
									合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考												

社会資本総合整備計画（市街地整備）

計画の名称	都市公園の早期整備によるスポーツの振興とにぎわいの創出	交付対象	別府市
計画の期間	平成28年度（1年間）		

A-1 都市公園事業(実相寺中央公園)
(多目的グラウンド等)

●...実相寺中央公園



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市公園事業等タイプ)

計画の名称:都市公園の早期整備によるスポーツの振興とにぎわいの創出 事業主体名:別府市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等	
1)社会資本整備重点計画と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)都市公園の整備状況、利用状況等、現状分析が適切になされている。	○
2)公園緑地施策上の課題を踏まえた目標となっている。	○
3)数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)事業熟度が十分である。	○
2)計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
3)継続的な利活用が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)施設整備は、都市計画決定済みまたは直近で都市計画決定予定の都市公園で行う。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○